

未来の地球創りに役立てたい…。

消雪装置品質保全工法

Clean Epo

クリーンエポ
(既設消雪管更生工法)



《特許取得工法》
特許第 3950862 号

Clean Epo

クリーンエポ

道路・駐車場等の消雪管更生!!

地球規模で環境保護・自然養護が叫ばれています。
そこで永く現在の性能を
維持管理することが重要と考え、
消雪装置の延命手段を
「クリーンエポ工法」で実現し、
維持管理費の低コスト化に一力を担いたいと
考えております。



特許証



商標登録証

特 徴

黒ガス管と水の直接接触する面をなくし、管の腐食に歯止めをかけ、配管の延命を図ります。消雪本管及びその管に分岐されている多くの、ノズル分岐管の品質保全を目的とする施工方法で、消雪装置管内面のクリーニングに続き、塗膜作成することによって、管寿命の延長、又赤水が道路に流される事により生ずる道路のコンクリートやアスファルトが赤く変色するのを防止する効果がある。



〈クリーンエポで甦った消雪管の断面図〉

施工方法



《施工例》

透明なエンビパイプにエポキシ樹脂を吹き付ける実験の実例です。

消雪本管を1スパン(50~80m)で切り取りを行い、直線部においては、両端に巻取りウインチを設置しワイヤーにて、ブラシ又はそれに類する物を往復させる事により、錆、スケール等の除去を行う。その後、内面全体に特殊噴射ノズルによりエポキシ樹脂を吹き付ける。各融雪ノズル取付分岐管においては、電動ブラシ又は、水噴霧により錆、スケール等の除去作業を行い、噴霧状の噴射棒を差し込みながら、エポキシ樹脂を吹き付ける。

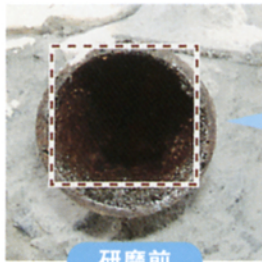
素晴らしい甦りにビックリ!!

腐食が激しい配管内部を甦らせ、エポキシ樹脂で防腐処理

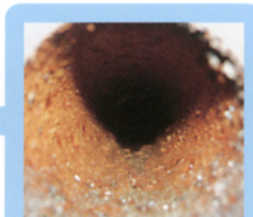
ファイバースコープで見る
“クリーンエポ”の実力

写真が物語る
行程別に
再生していく
消雪装置本管

消雪装置
本管クリーニング&塗装



研磨前



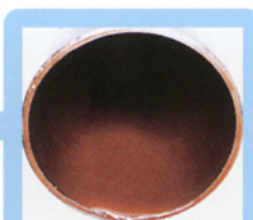
腐食が激しい管内



研磨後

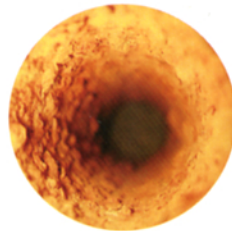


塗装後

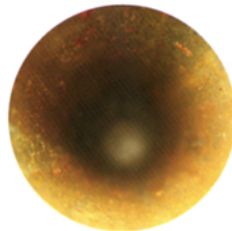


甦った管内

ノズル取付管の細部
クリーニング&塗装



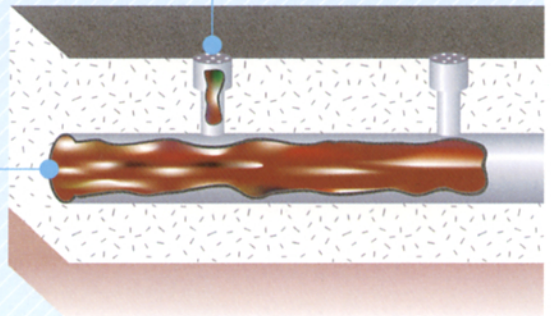
研磨前



研磨後



塗装後





Clean Epo

クリーンエポ

開発・施工 ISO9001 QC02J0075

YS 株式会社 **吉崎商会**

本社／金沢市金石西2丁目24番17号

TEL.076(268)6678 FAX.076(268)6697

白山支店／白山市成町2810番地

TEL.076(276)2004 FAX.076(276)4546

ホームページ <http://www.yoshizaki.sv.bigsite.jp/>